

平成29年度 一般入学試験 【A日程】

数 学 科 問 題

特 別 進 学 コ ー ス

第一問～第五問 コース別 独自問題〔40分・100点〕

注 意

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は、5ページあります。
- 3 試験中に印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁に気付いたら手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 4 答はすべて問題の指示にしたがって、解答用紙に記入しなさい。
- 5 解答上の注意は、裏表紙に記載してあるので、この問題冊子を裏返し必ず読みなさい。
- 6 試験終了後、この問題冊子も集めますので受験番号を書きなさい。

受験番号

次の第一問～第五問について、□の中にある文字ア、イ、ウ…にあてはまる数をそれぞれ解答用紙に記入しなさい。

第一問 次の1～5の問いに答えなさい。

1 $2 \div \frac{2}{3} - \left(-\frac{3}{4} \right) \times (-3)^2 = \frac{\boxed{\text{アイ}}}{\boxed{\text{ウ}}} \text{である。}$

2 $\frac{4(2x+y)}{3} - \frac{3(5x-3y)}{4} = \frac{-\boxed{\text{エオ}}x + \boxed{\text{カキ}}y}{\boxed{\text{クケ}}} \text{である。}$

3 2次方程式 $x^2 + 2x - 4 = 0$ の解は、 $x = -\boxed{\text{コ}} \pm \sqrt{\boxed{\text{サ}}}$ である。

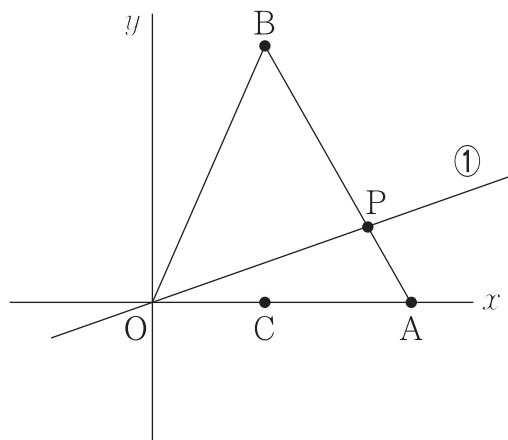
4 中心角が 45° で、面積が $2\pi \text{ cm}^2$ の扇形の半径は $\boxed{\text{シ}}$ cmである。

ただし π は円周率とする。

5 $x = \frac{\sqrt{3}+1}{2}$ のとき、 $2x^2 - 2x - 1$ の値は $\boxed{\text{ス}}$ である。

(答はすべて解答用紙に記入しなさい)

第二問 右の図のように 4 点 $O(0, 0)$, $A(7, 0)$, $B(3, 8)$, $C(3, 0)$ がある。また、①は関数 $y = \frac{1}{2}x$ のグラフである。
このとき、次の 1 ~ 4 の問い合わせに答えなさい。



1 2 点A, Bを通る直線の式は $y = -\boxed{\text{ア}}x + \boxed{\text{イウ}}$ である。

2 直線①と直線ABの交点Pの座標は $\left(\frac{\boxed{\text{エオ}}}{\boxed{\text{カ}}}, \frac{\boxed{\text{キク}}}{\boxed{\text{ケ}}} \right)$ である。

3 点Cを通り、 $\triangle OAB$ の面積を 2 等分する直線の式は $y = \boxed{\text{コサ}}x - \boxed{\text{シス}}$ である。

4 点Dは直線①上にあり、その x 座標は点Pの x 座標より大きい。また点Qは x 軸上にあり、その x 座標は負である。 $\triangle QAD$ の面積が四角形BOADの面積と等しくなるとき、点Qの座標は $(-\boxed{\text{セン}}, 0)$ である。

(答はすべて解答用紙に記入しなさい)

第三問 2 個のサイコロ A, Bを同時に投げたとき, Aの出た目の数を a , Bの出た目の数を b とする。このとき次の 1 ~ 4 の問い合わせに答えなさい。

1 $a + b = 6$ となる確率は $\frac{\boxed{\text{ア}}}{\boxed{\text{イウ}}}$ である。

2 ab が 3 の倍数となる確率は $\frac{\boxed{\text{エ}}}{\boxed{\text{オ}}}$ である。

3 $a < b$ となる確率は $\frac{\boxed{\text{カ}}}{\boxed{\text{キク}}}$ である。

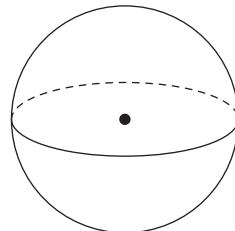
4 直線 $y = \frac{a}{b}x$ と, 直線 $y = 2x + 1$ が平行となる確率は $\frac{\boxed{\text{ケ}}}{\boxed{\text{コサ}}}$ である。

(答はすべて解答用紙に記入しなさい)

第四問 下の図のような（イ），（ロ），（ハ）の容器がある。（イ）は半径 3 cm の球状の容器である。このとき、次の 1 ~ 4 の問い合わせに答えなさい。ただし、いずれの容器も厚さは考えないものとする。

(イ)

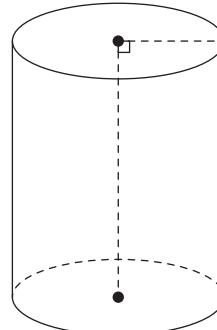
1 (イ) の容器の容積は アイ $\pi \text{ cm}^3$ である。



2 (イ) の容器の表面積は ウエ $\pi \text{ cm}^2$ である。

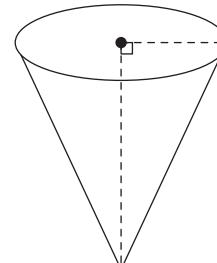
(ロ)

3 (ロ) は底面の半径が 3 cm，高さが 9 cm の円柱状の容器である。（イ）の容器に水が満杯に入っているおり、この水をすべて（ロ）の容器に移しかえたとき、水面の高さは オ cm になる。



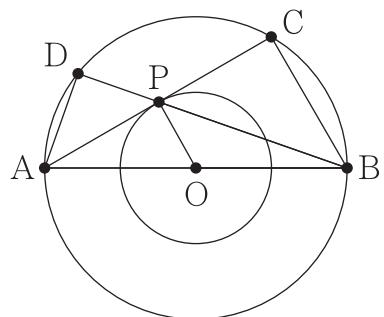
(ハ)

4 (ハ) は底面の半径が 4 cm の円すい状の容器である。（イ）の容器に水が満杯に入っており、この水をすべて（ハ）の容器に移しかえると満杯になった。このとき、（ハ）の容器の深さは カキ $\frac{\text{ク}}{\text{ク}}$ cm である。



(答はすべて解答用紙に記入しなさい)

第五問 右の図のように、共に点Oを中心とする半径 2 cm の円と半径 4 cm の円があり、線分ABは半径 4 cm の円の直径となっている。点Cは半径 4 cm の円上にあり、線分ACは半径 2 cm の円に点Pで接している。また、直線BPと半径 4 cm の円のB以外の交点をDとする。このとき、次の 1 ~ 3 の問い合わせに答えなさい。



1 線分APの長さは $\boxed{\text{ア}} \sqrt{\boxed{\text{イ}}}$ cmである。

2 線分CPの長さは $\boxed{\text{ウ}} \sqrt{\boxed{\text{エ}}}$ cmであり、線分BPの長さは $\boxed{\text{オ}} \sqrt{\boxed{\text{カ}}}$ cmである。

3 線分DPの長さは $\frac{\boxed{\text{キ}} \sqrt{\boxed{\text{ク}}}}{\boxed{\text{ケ}}}$ cmであり、△ABDの面積は $\frac{\boxed{\text{コサ}} \sqrt{\boxed{\text{シ}}}}{\boxed{\text{ス}}}$ cm^2 である。

(答はすべて解答用紙に記入しなさい)

解答上の注意

1 問題の文中の **ア** , **イウ** などには、特に指示がないかぎり、数字（0～9）が入ります。ア，イ，ウ，…の一つ一つは、これらのいずれか一つに対応します。それらを解答用紙のア，イ，ウ，…で示された解答欄にマークして答えなさい。

例) **アイ** に83と答えたいたとき

ア	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
イ	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

2 分数で解答する場合は、既約分数（それ以上約分できない分数）で答えなさい。

例) $\frac{\text{ウ}}{\text{エ}}$ に $\frac{1}{3}$ と答えるところを、 $\frac{2}{6}$, $\frac{3}{9}$ のように答えてはいけません。

3 根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えなさい。

例) **オ** $\sqrt{\text{カ}}$, $\frac{\sqrt{\text{キク}}}{\text{ケ}}$ に $4\sqrt{2}$, $\frac{\sqrt{13}}{2}$ と答えるところを,

$2\sqrt{8}$, $\frac{\sqrt{52}}{4}$ のように答えてはいけません。